



PRESS RELEASE  
イケア・ジャパン株式会社

2017年8月24日

～暮らしのアイデアが詰まったライフスタイルブック～  
『IKEA カタログ 2018』のテーマは“やっぱり、家がいちばん”  
さらに進化した「IKEA カタログ」アプリも配信開始



「より快適な毎日を、より多くの方々に」をビジョンとするスウェーデン発祥のホームファニッシングカンパニー イケアの日本法人イケア・ジャパン株式会社（本社：千葉県船橋市、代表取締役社長：ヘレン・フォン・ライス）は、8月24日（木）より2018年度版『IKEAカタログ 2018』の配布と「IKEAカタログ」アプリの配信を開始いたします。FSC認証紙を使用した全324ページの『IKEAカタログ 2018』は35カ国語に翻訳され、世界52カ国で2億300万部発行されます。なお日本では500万部の配布を予定しております。

今年のカatalogのテーマは「やっぱり、家がいちばん」。さまざまなアクティビティーの場であり、誰もが自分らしく快適に過ごせる場所、大切な人々と一緒に過ごすための空間であるLDKにフォーカスし、リビングルームの新たな考え方を提案します。お部屋づくりのインスピレーションや暮らしに役立つアイデア、数々の新商品を満載。多機能なリビングルームソリューションとスモールスペースリビングのアイデアを紹介して、お客さまがスペースを最大限に活用できるようお手伝いします。さらに今年度より、初めてカタログのコンセプトムービーを配信します。「やっぱり、家がいちばん」をテーマに、ワクワク感を高めるコンセプトムービーを各種SNSにて配信予定です。

また、カタログをよりお楽しみいただくために、さらに進化した「IKEAカタログ」アプリの配信が始まります。操作がより直感的でユーザーフレンドリーになり、カタログ内で紹介するホームファニッシングソリューションに関する動画も、新たに追加されました。またAR機能もアップデートされ、カタログ本誌がなくてもAR機能を使用することができ、複数の商品を一度に自宅に置いた様子をシミュレーションできるようになりました。さらにIKEAオンラインストアの購入ページへの移行もスムーズになっています。Apple TV(第4世代)にも対応しているので、家のソファでくつろぎながらIKEAカタログをお楽しみいただけます。



『IKEA カタログ 2018』は、さまざまな暮らし方や部屋づくりのアイデアが詰まったライフスタイルブック。ページをめくるたびにわくわくするインスピレーションがいっぱいです。